

第24回「男のゆうゆう塾・さよなら発表会」

— 来場者等の人物を中心に —

開催日時 2025年3月9日(日)10時～16時

会場 名細市民センター

参加塾員 戸田(実行委員長)、青山、上野、斉藤、加藤、金田、竹内、佐藤、富野、大島、栗原、神谷、
(138名) 仁科、石原、東馬、所、後藤浩、新井、藤牧、馬淵、後藤稔、浅井 大橋、酒井、一般(114名)

1999年度名細公民館主催の「男の週末友遊学」が開始、2001年度受講生の自主企画の「友遊まつり」を開催。2019年度コロナ禍で、「友遊まつり」の一般公開を自粛、2020年度軽食・歌声喫茶を自粛、2023年度歌声喫茶を再開、2024年度、最後となった発表会で軽食も再開して、114名の参加者に心を込めた催しで楽しんでいただきました。発表会には、須賀県会議員、小野澤元川越市議会議員、栗原名細公民館館長が来てくれました。



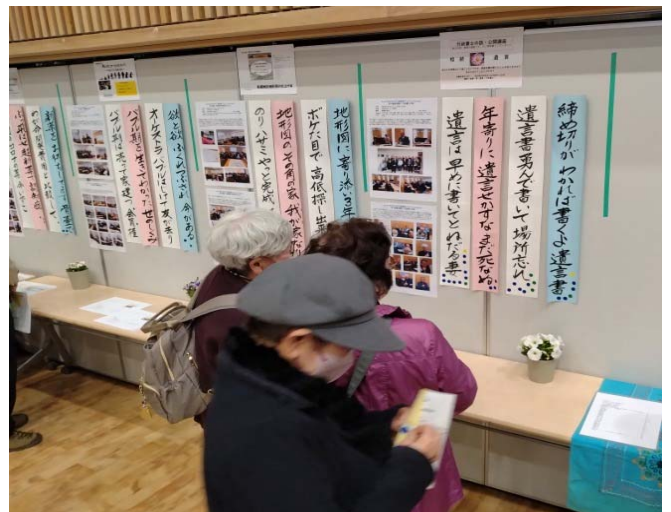
第24回「男のゆうゆう塾・さよなら発表会」 — 来場者等の人物を中心に —

10時開場です。多くの方が見に来てくれました。とても嬉しいです。



第24回「男のゆうゆう塾・さよなら発表会」 — 来場者等の人物を中心に —

講座の内容や展示作品を、それぞれ塾員が説明しました。



第24回「男のゆうゆう塾・さよなら発表会」 — 来場者等の人物を中心に —

講座の講師の先生や講座の関係者や、塾に在籍していた元塾員も来てくれました。



第24回「男のゆうゆう塾・さよなら発表会」 — 来場者等の人物を中心に —

恒例の百人一首は竹内さんの素晴らしい読み手で始まりました。



第24回「男のゆうゆう塾・さよなら発表会」 — 来場者等の人物を中心に —

塾員が前日に買い物をして、夕方から料理した豚汁と、農家の塾員が生産したお米を、朝、塾員が炊いて、塾員の奥さん達に握って貰ったおにぎりにです。昼食のおにぎりセット約150人分です。みんなで美味しく頂きました。



第24回「男のゆうゆう塾・さよなら発表会」 — 来場者等の人物を中心に —

名細地区の地形図は、2021年度から2023年度にかけて製作しましたが、塾が2024年度で閉塾するので、地形図の一部を補修し体裁を整えて記念作品に仕上げました。



第24回「男のゆうゆう塾・さよなら発表会」 — 来場者等の人物を中心に —

地形図に避難場所・鉄道・道路・河川等目立つように色塗りをしたり、製作までの工程をPPTに纏めたり、名細地区を上空から鳥瞰する動画を作ったりしましたので、みなさんに見て貰いました。



第24回「男のゆうゆう塾・さよなら発表会」 — 来場者等の人物を中心に —

何時も「男のゆうゆう塾」を支えてくれている名細公民館関係の人と地域の方々です。有難うございます。



第24回「男のゆうゆう塾・さよなら発表会」 — 来場者等の人物を中心に —

秋田出身で坂戸在住の塾員が、「なまはげ」の展示や、地元で生産したお米とネギを提供してくれました。そのお米でおにぎりを作り参加者に提供、土の付いたネギは大好評で配ったら直ぐに無くなってしまいました。なまはげの演出も行いました。



第24回「男のゆうゆう塾・さよなら発表会」 — 来場者等の人物を中心に —

荻田テニー(インドネシア出身)さんは、塾で2013年度「インドネシアから見た川越」、2014年度「インドネシアの料理」の講座の講師をして貰いました。「なぐわし友遊まつり」では、2016年度にインドネシアの展示を、2017年度からはアングルン(インドネシアの楽器)の演奏を指導して貰っています。何時もご夫婦で「男のゆうゆう塾」を応援してくれています。



第24回「男のゆうゆう塾・さよなら発表会」

— 来場者等の人物を中心に —

2013年太田先生(ピアニスト)に歌声会を依頼、先生と選曲した歌集を塾で作し、第15回「なぐわし友遊まつり」で初めて「歌声喫茶」を開催。ピアノ演奏なのでとても好評でしたが、2019年から2022年まではコロナ禍で歌声喫茶は中止しました。2023年度に再開して、今年度が最後となってしまいました。今回は会場を多目的室に移して、有終の美を飾るにふさわしい「歌声喫茶」となりました。

